

シフトポジションインジケータ
SHIFT POSITION INDICATOR (H32)
【'96～Hornet (ホーネット250)】
フレームNo. MC31-1000001～

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通

取扱説明書

セット内容

- 専用ハーネス(HS-H32)x1個 ●PG-110(3Pカプラー付き)x1個
- マグネット(1.5mm厚)&ドーナツ型ガイドテープx各4枚 ●チェック用LEDx1個
- PG-110用延長ハーネスx1個 ●PG-110用アルミステー(PGST-15)x1個
- M8ナットx1個 ●M8ワッシャーx2個 ●タイラップ:S(142mm)x8本
- 車種専用キットにはSPI-110本体が付属しております。
- 専用ハーネスセットには、【シフトポジションインジケータ本体】は含まれません。
品番11014【SPI-110】が必要です。

注意事項

- 本説明書は'96 ホーネット250 (MC31)に対応する内容で記載致しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- シフトポジションインジケータ本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

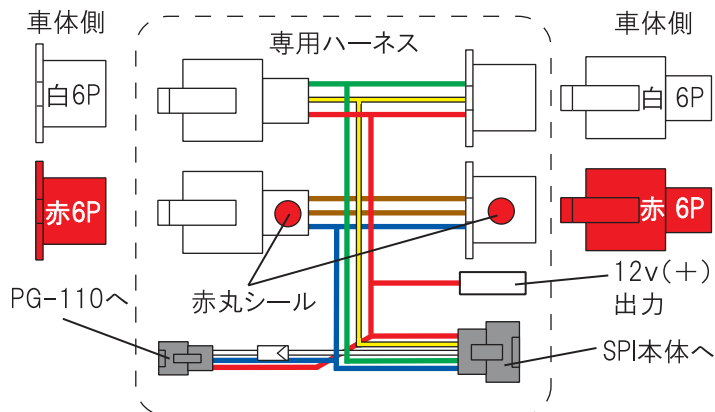
※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

- ①下の画像の丸の部分2箇所のボルトを外します。
- ②ヘッドライトレンズを外します。
- ③赤6Pおよび白6Pカプラーを分割します。



【専用ハーネスの取り付け】

- ①専用ハーネスを車体側ハーネスとの間に接続します。
※車体側の赤6Pカプラーには専用ハーネスの赤丸シールの
貼ってある方の6Pカプラーを割り込ませます。



※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の
接続を始め、アクセサリ電源として多目的に活用頂けます。

	車体側	SPI側
電源(+)	黒/茶 (白6Pカプラー)	赤
アース(-)	緑 (赤6Pカプラー)	青
ニュートラル	若葉/赤 (白6Pカプラー)	緑
エンジン回転	黄/緑 (白6Pカプラー)	黄色
スピード信号	PG-110センサーより取り出し	白

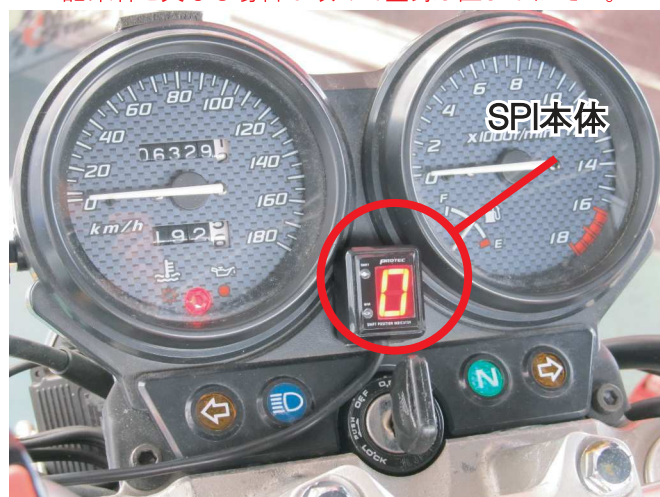
【シフトポジションインジケータ本体の取り付け】

※ ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケータの
設定をした後に以下の作業を行います。

- ①下の画像を参考にシフトポジションインジケータ本体を
両面テープを使って貼り付けます。

【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】

※ 登録済みのシフトポジションデータは、ノーマルスプロケ丁数、
PG-110センサーのマグネットが4個の場合です。
上記条件と異なる場合は改めて登録し直してください。



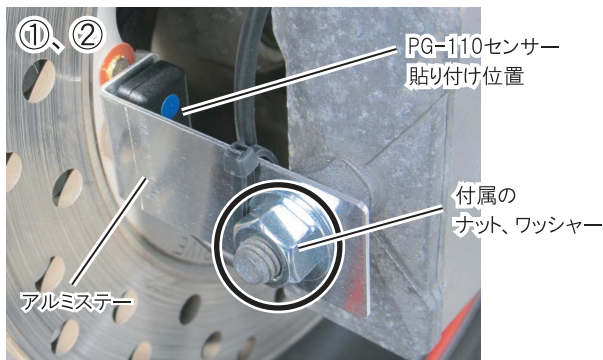
- ②SPI本体のコードを専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。
※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が
加わらないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネス
などにタイラップで固定してください。

シフトポジション 及び シフトアップインジケータの設定方法や、
各エラー表示の詳細は、シフトポジションインジケータ本体の
取扱説明書をご覧ください。

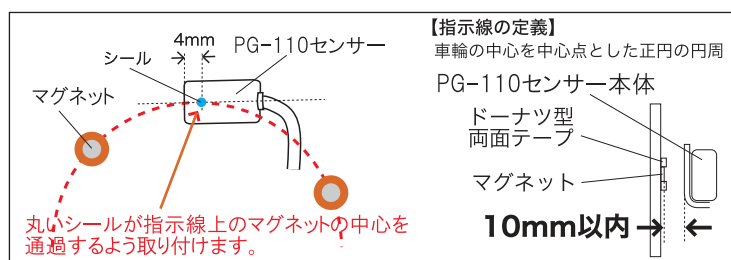
裏面へ続く

【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

- ①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
- ②PG-110センサー用アルミステーをスイングアーム右側チェーンアジャスターボルトに付属のM8ナットで共締めします。付属のM8ワッシャーを使って位置を調整します。

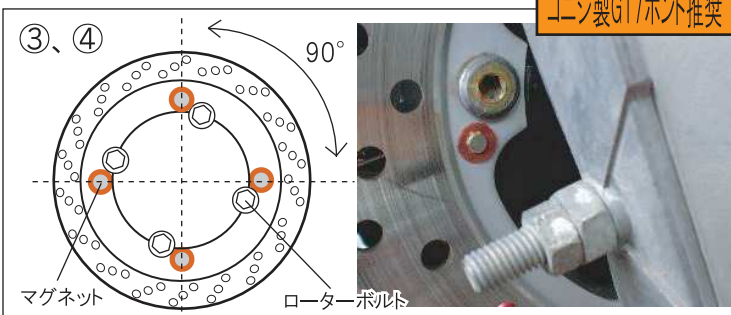


下記枠内の注意点を参考にリアディスクローターにマグネットを4箇所貼付けます。PG-110センサーとマグネットとの隙間は10mm以内になる範囲で調整します。



- ③ドーナツ型のガイドテープを90° 等間隔で貼ります。
- ④マグネットを市販の金属用ボンド使って貼り付けます。
※マグネットは必ずホイール中心部に対し90° になるように等間隔に配置します。ローターボルトが90° 等間隔に4つありますので、それを目安にしてください。

エニシ製G17ボンド推奨



- ⑤PG-110のコードは付属の延長ハーネスと接続しスイングアーム、フレームなどに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。
- ⑥PG-110延長ハーネス3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

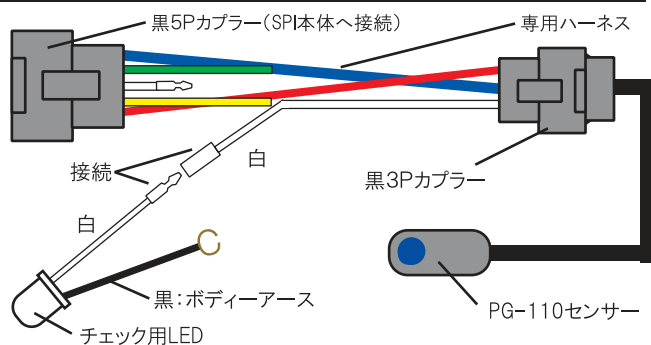


【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

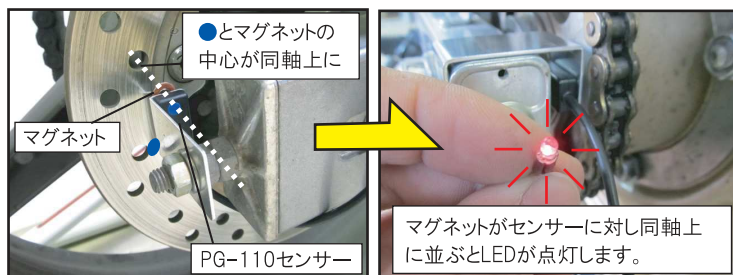
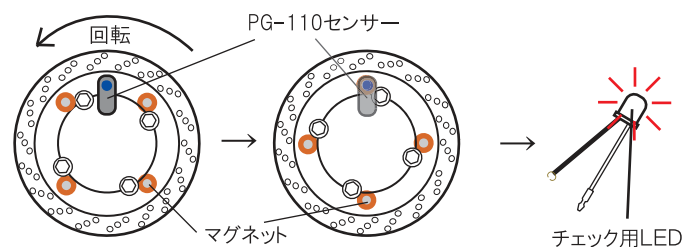
- ①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を分割し、チェック用LEDの白線を専用ハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
- ②チェック用LEDのもう一方の線(青または黒)をボディーアースに接続します。
- ③ギアをニュートラルに入れて、キーONにし、リアホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法



※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていないので、マグネットを貼り直し再調整してください。

※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■ヘッドライトケース内に専用ハーネスを収納し、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

シフトポジション 及び シフトアップインジケータの設定方法や、各エラー表示の詳細は、シフトポジションインジケータ本体の取扱説明書をご覧ください。

株式会社 プロテック

〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平2-5-16

TEL:044-870-5001 FAX:044-870-9010

<https://www.protec-products.co.jp/>

HS-H32 '96～ ホーネット250用 取扱説明書